

令和7年度東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会  
作業技術研究会（夏期）開催要領

東北農業試験研究推進会議 作物生産推進部会  
農研機構東北農業研究センター  
水田輪作研究領域長 長谷川 啓哉

1. 趣 旨

近年、食料安全保障の観点から食料自給率、自給力向上が求められており、従前よりも水田の有効利用が喫緊の課題となっている。このような状況の中、水田を活用した大規模露地園芸の導入や水田輪作体系への子実トウモロコシ導入は、農地の有効活用を図るとともに、農業経営の安定化および地域農業の持続性向上に資する取組として注目されている。そこで本研究会では、作業技術的な観点から、水田を活用した大規模露地園芸を含む土地利用型作物生産に関する現状を整理し、効果と課題を明らかにするとともに、その解決に向けた研究の方向性を検討する。

2. 開催日時 令和7年8月21日（木）14:00～17:00  
8月22日（金）8:30～12:00

3. 開催場所

- 1) シンポジウム（農業食料工学会東北支部との合同開催）・検討会：宮城大学  
（宮城県仙台市太白区旗立2丁目2-1）
- 2) 見学会：JA古川子実とうもろこし実証圃場（大崎市古川富長新北富長）  
（有）薬師農産 ブロッコリー生産圃場（黒川郡大郷町石原下り松1）

4. 日 程

- 1) 合同シンポジウム（14:00～15:50）  
テーマ：「水田を活用した大規模露地園芸等を含む土地利用型作物生産の  
取組と今後の展開」
  - (1) 子実とうもろこしを導入した新たな水田輪作体系と JA 古川における  
子実とうもろこし栽培の大規模実証  
農研機構東北農業研究センター 冠 秀昭 氏  
古川農業協同組合 佐藤 貴寿 氏
  - (2) 子実トウモロコシの導入による持続的低投入型輪作体系の構築  
古川農業試験場 営農企画チーム 三上 雄史 氏
  - (3) 露地野菜生産における RTK を活用したスマート農業  
農業・園芸総合研究所 露地野菜チーム 佐藤 侑樹 氏
- 2) 検討会（16:00～17:00）
  - (1) 夏期研究会テーマに関する各県の現状と課題および外部資金獲得に向けた課題提案等
  - (2) 令和7年度作業技術研究会（冬期）重点検討事項、ほか
- 3) 見学会（8月22日8:30～12:00）
  - ・JA古川子実とうもろこし実証圃場（大崎市古川富長新北富長）
  - ・（有）薬師農産 ブロッコリー生産圃場（黒川郡大郷町石原下り松1）

**5. 参集範囲**

国立研究開発法人試験研究機関および公設試験研究機関の関係者、農林水産省、大学、県行政部局・県普及部局の関係者、その他推進部会長が必要と認める者

**6. 連絡先**

農研機構東北農業研究センター 農業放射線研究センター 金井源太

〒960-2156 福島県福島市荒井字原宿南 50

TEL : 024-593-6175 FAX : 024-593-2155 E-mail : kanai.genta462@naro.go.jp

**7. その他**

研究会の運営、資料提出等の詳細については、別途事務連絡する。